

静岡県立静岡がんセンター

麻生咲子

【テーマ】

ホスピス・緩和ケア病棟で死亡した患者にとって、入院後に一時退院の形で自宅に帰る体験は患者の QOL に関連するか？

【タイトル】

ホスピス・緩和ケア病棟からの一時退院が患者の QOL に及ぼす影響とその関連要因

【キーワード】

がん、緩和ケア、QOL、退院支援

【リード文】

ホスピス・緩和ケア病棟で死亡した患者の一時退院の有無と患者の QOL との関連を調べることを目的としました。Good Death Inventory (GDI) という終末期がん患者の QOL を測定する尺度を用いて比較した結果、一時退院を経験し自宅で長く過ごした患者ほど、QOL が高いという結果でした。また、一時退院して自宅で長く過ごせたことは、患者の食欲増進、家族の睡眠の改善や心理的安寧に関連していました。